



Wismettac Letter

ウィズメタックレター

Business Report

ビジネスレポート 2019.1.1-2019.6.30



世界の食産業に
かかわる諸問題を解決し、
新たな価値を創造・提供する
グローバルソリューション
カンパニー

もっと知りたい！ 西本Wismettacホールディングス

今回は**シンガポール**の日本食販売事業
についてご紹介



シンガポールの外食事情

外食事情 1 料理別レストラン数

シンガポールの外食レストランのうち、日本食レストランの割合は中華料理について第2位のシェアを占めています。

👑 中華料理 👑 日本料理 👑 シンガポール料理

外食事情 2 日本食メニュー別レストラン店舗数トップ5

- 👑 1 寿司・刺身
- 👑 2 ラーメン
- 3 焼肉・鉄板焼き
- 4 ご飯もの
- 5 デザート・ケーキ

外食文化が盛んなシンガポールの当社グループ拠点について、
NTC Wismettac Singapore Pte.Ltd. (以下Wismettac Singapore) Managing Director
磯田誠一郎がご紹介します。



Q1 | Wismettac Singaporeの主力取扱い商品やマーケットシェアを教えてください。

A1 | シンガポールの日本食店の約7割に寿司用食材や酒を提供しています。

現在、シンガポールには、日本食店が1,200~1,300店あると言われていますが、そのうちの約900店へ食材や酒を供給しています。主な商品群は魚介類、海苔、米、酢、加工品、調味料等。販売先は寿司店、居酒屋、チェーン店、専門店等です。

Q2 | シンガポールにおける日本食のトレンドはどんなになっていますか？

A2 | 寿司ブームを皮切りに、幅広い日本食の専門店化が進んでいます。

2018年に日本を訪れたシンガポール人は過去最大の43万人(総数)。人口564万人の実に8%近くが日本を訪れた計算になります。その最大の目的は飲食にあり、シンガポールでの日本食人気は、日本への旅行者数の増加と相まって衰えるところを知りません。ブームのスタートは寿司でしたが、今では割烹、ラーメン、天丼、焼肉、ハンバーグ、焼き鳥、焼き魚、パン、ソフトクリームなど幅が広がり、専門店化が進んでいます。シンガポール人の最も関心の高い外国料理は、もちろん日本食で、銀座にあるような高級店からファストフードまでもはやブームを超えた存在になっています。



トップメッセージ

「世界の食産業にかかわる諸問題を解決し、新たな価値を創造・提供するグローバルソリューションカンパニー」として生まれ変わります。



代表取締役会長CEO 洲崎 良朗

2019年7月より
ビジネスカジュアル
を導入しました。

株主・投資家の皆様におかれましては、日頃から格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループの事業領域である世界の食産業においては、これまでのフードセーフティやトレーサビリティ、コンプライアンスなどの問題の他に、グローバル化による世界的なディスインフレの進行、グルテンフリー・ハラール等のニーズの多様化や、野菜工場や陸上養殖の台頭、中食やデリバリー形態の進化・拡大、気候変動・食糧不足への対応など、これまでにない大きな変革の時期を迎えております。

このような多種多様なニーズに対して当社グループは、世界中のメーカー、生産業者、新たな技術開発に取り組むスタートアップ企業等との協働関係を活用し、課題解決に向けた取り組みを加速しています。そして、高い付加価値を持ったコンテンツをグループのプラットフォームを活用して流通させることで、新たな事業ポートフォリオの継続的な構築・開発を進めてまいります。

当社グループは、世界の食産業にかかわる諸問題を解決し、新たな価値を創造・提供するグローバルソリューションカンパニーへと自己変革を遂げていきます。

2019年12月期第2四半期までの事業の概況

2019年12月期第2四半期の業績につきましては、売上高921億円(前年同期比2.1%増)、営業利益25億円(同16.0%減)、経常利益26億円(同13.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益18億円(同13.8%減)となりました。

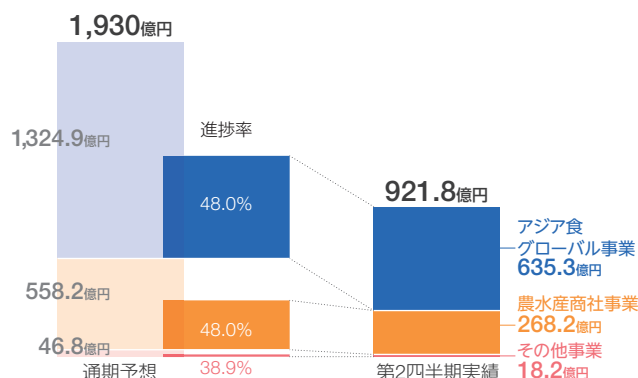
アジア食グローバル事業につきましては増収減益となりました。売上高につきましては、主力の北米地域をはじめ北米以外の地域においても伸長いたしました。利益面では北米地域におきましては、人件費をはじめとした物流部門等の経費の高止まりが継続しましたが、ほぼ前年同期並みとなりました。

北米以外の地域におきましては英国子会社のHarro Foods Limitedが減益となったこと等により、全体では減益となり

ました。同社におきましては、EU離脱問題の影響に伴う為替変動が継続し、仕入原価を押し上げたことが影響いたしました。

農水産商社事業につきましては減収減益となりました。売上高につきましては、国内販売における青果全般(柑橘類、トロピカル商材、野菜類)の販売苦戦及び販売単価の下落が影響いたしました。利益面では、国内販売における青果全般の減収、及び原価上昇等が影響いたしました。

セグメント別売上高進捗状況



2019年12月期第2四半期 経営成績

売上高	92,181
営業利益	2,568
経常利益	2,664
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,878

2019年12月期～2021年12月期 新中期経営計画

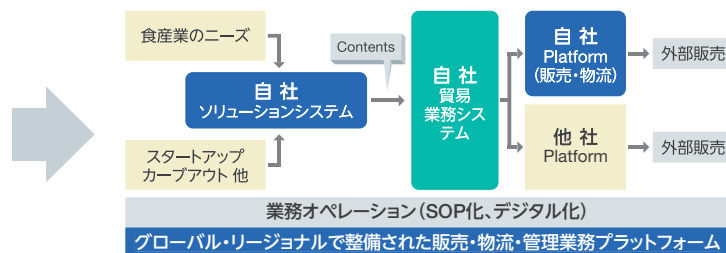
目指す姿

「世界の食産業にかかわる諸問題を解決し、新たな価値を創造・提供するグローバルソリューションカンパニー」

外部環境の認識

当社を取り巻く外部環境はかつてない変革期を迎えています。

- 人件費・物流費の高騰
- 日本食の多様化、現地化
- 食品関連規制の強化
- デジタル化(物流新技術)
- 人口動態の変化
- 世界的ディスインフレーション
- 食材原価変動
- ネット通販・中食・健康志向等消費行動の変化

環境変革に先んじた
ビジネスモデルの抜本的改革へ

基本戦略: Contents & Platformの展開で複数の事業Portfolioを構築

当社グループにおけるContents/Platformとは

Contents: 付加価値の高い商品、サービス、またはそれらの組み合わせ

Platform: 事業展開国毎における事業基盤(販売・物流・管理業務)

- 5つのエリア毎にPlatformを構築し、マーケットへのより密接なアプローチとスピード経営を徹底。
- 顧客との深い関係性によるニーズの把握をベースに付加価値の高いContentsをグローバルにも地域にも展開し、事業Portfolio化できる体制へ
- デジタル化と知の蓄積により、グローバルベースと地域毎の効率的な結合等、更に高度な商流・物流を構築する。

Platformの展開イメージ



既存事業の拡充、事業モデルの抜本的な変革に取り組むため、
専門・マネジメント人材の採用を積極的に進める。

2021年度の到達目標

外部環境の大きな変革期においても、既存事業における安定的な収益確保を前提として、

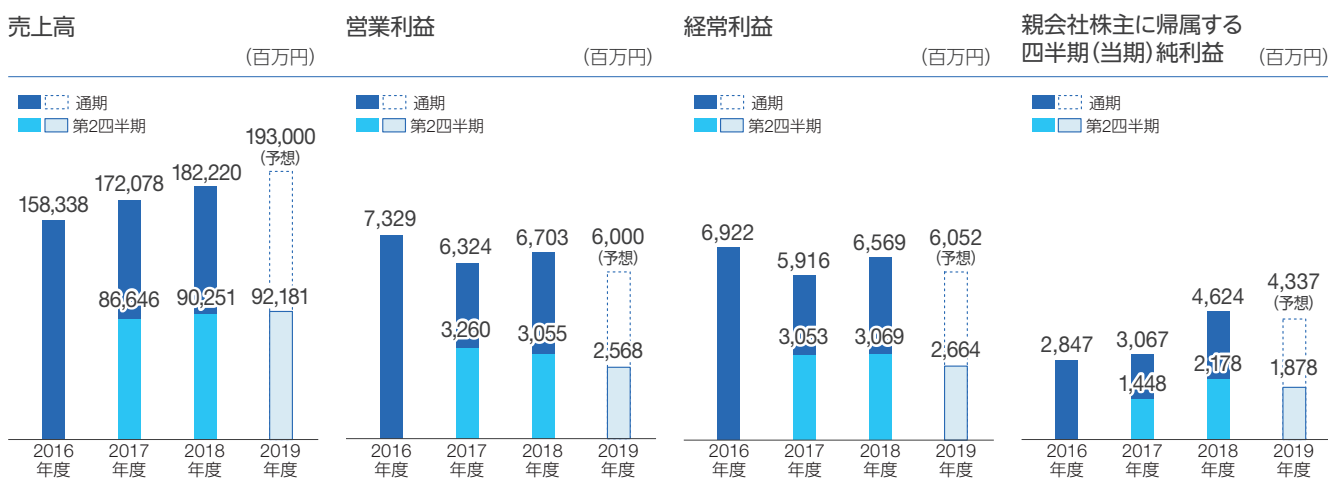
- 事業ポートフォリオ(ContentsとPlatformの組み合わせ)による複数Niche市場における圧倒的な事業力の確保を目指し、また、それが継続的に再生産される組織を構築することで、グループの永続的な成長を担保する基盤を確立する。
- Contents、貿易業務、Platform、の各機能をグローバルベースで拡充させていくための「投資・支出(≒人材、システム)」を極めて大胆に実施する。

2021年度の数値目標

連結売上高	2,400億円
連結営業利益	80億円
人材支出控除後連結営業利益	65億円

連結財務ハイライト

		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度	
		通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期(予想)	第2四半期
売上高	(百万円)	158,338	86,646	172,078	90,251	182,220	92,181	193,000	
営業利益	(百万円)	7,329	3,260	6,324	3,055	6,703	2,568	6,000	
経常利益	(百万円)	6,922	3,053	5,916	3,069	6,569	2,664	6,052	
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	(百万円)	2,847	1,448	3,067	2,178	4,624	1,878	4,337	
純資産	(百万円)	38,979	39,259	49,753	49,678	51,521	51,542	—	
総資産	(百万円)	72,721	75,929	84,336	83,011	83,719	83,517	—	
1株当たり四半期(当期)純利益	(円)	227.95	115.95	236.37	151.75	322.18	130.86	—	
自己資本比率	(%)	53.6	51.7	59.0	59.8	61.5	61.7	—	



2019年12月期第2四半期 セグメント別の概況

売上高構成比 (%)



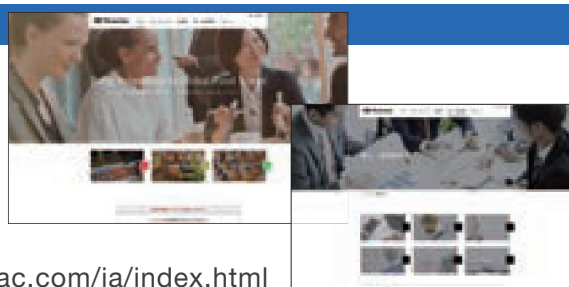
ホームページのご案内

当社のホームページでは、事業内容やニュース&トピックス、西本Wismettacグループの概要についてご紹介しています。また、株主・投資家情報のページでは最新の財務・業績の情報のほか、IRに関するニュース、IRライブラリーなど様々な情報をご提供しています。是非一度ご覧ください。

西本ウィズメタック

検索

<https://www.wismettac.com/ja/index.html>





世界の西本Wismettac

西本Wismettacグループは世界中で事業を展開しております。



海外からの
“声”



Wismettac Singapore



Sales Managerとしての仕事内容や顧客開拓における工夫を教えてください。

現在、4人の部下が所属するセールsteamを管理していますが、私自身もプレイングマネージャーとして顧客開拓、販売拡大に奔走しています。顧客開拓も部下のマネジメントも信頼関係が一番大切だと考えています。顧客開拓を考えた場合、信頼関係があれば、取引の拡大が比較的容易ですし、チームで様々なチャレンジに取り組む際にも信頼関係はチームの結束を高めてくれます。信頼関係の構築にあたり、私は顧客に商品を販売することよりも、顧客のレストラン経営全般の課題を把握するように努め、その解決策を提案することを心がけています。また部下のマネジメントにあたっては、彼らの話をよく聞いて解決策と一緒に考えるようにしています。



シンガポールの特徴的な外食形式「ホーカーセンター」について教えてください。

シンガポールの特徴的な外食形式に「ホーカーセンター」があります。これは空地や駐車場に手引きの屋台が集まり、食事をする場所として1800年代に始まったものですが、衛生管理の問題から政府が屋台の場所を固定し、屋根とテーブルを取り付けるなどの整備をし、現在のホーカーセンターとなりました。ホーカーセンターの特徴は、中国の広東、潮州、海南などを発祥地とする中華料理、南北インド料理、マレー料理、中華とマレーが合体したペラナカン料理など各国の料理が集まっていることです。最近では、日本食ブームの影響を受け、ラーメンや丼ぶりの屋台まで登場しています。また、ミシュランガイドで一つ星を取得している店舗もあります。現在、シンガポールには110を超えるホーカーセンターがあり、シンガポール人が家族や友人たちと集まって、食事をしながら、談笑する、憩いの場所になっています。



Wismettac Singapore
Sales Manager
Nicholas Tan
(ニコラス タン)



現地で働く社員に聞く!

海外の日本食事情

多民族社会に暮らすシンガポール人は好奇心旺盛

インターネットやSNSの発達により、新しいコンセプトの料理は、フードブロガーなどによってあっという間に広がります。また、シンガポールを訪れる外国人や世界各国を旅行するシンガポール人により、様々な料理がもたらされます。シンガポール人は外国料理への関心が極めて高く、変わった料理を食べることをたいへん楽しみにしています。日本は旅行先として最も人気の高い国であり、日本食は常に人気NO.1です。



News & Topics

2019年9月より東京本社を移転

2019年9月24日に当社及び子会社Wismettacフーズ株式会社の東京本社の移転を予定しております。(現東京本社の契約が満了)

事業拡大に伴い現東京本社が手狭となったことに加えまして、現在の4フロアを新東京本社では1フロアに集約することで、コミュニケーションの活性化、人材・組織や商品の一体化、業務の効率化を進めていくとともに、充実したICT設備を設け、グローバルな事業展開を更に推し進めていくことを目的としております。

新住所 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町三丁目2番1号 日本橋室町三井タワー15階



写真はイメージです。

株主様ご優待がご利用いただけるNISHIMOTO WORLD GIFTのご案内



WebサイトURL <https://www.hello-worldgift.com/>

スマートフォン・携帯電話はこちらからアクセス

★初めてご利用の方は会員登録が必要です

1 ログイン画面より会員登録

2 「ポイント・クーポンの指定」画面でクーポンコードを入力

3 入力内容を確認後、お支払い手続きへ

2018年12月末時点の株主様にご送付しているクーポンコードのご利用期間 **2019年4月～2019年12月末日**

対象となる株主様

(中間期は株主優待を実施していません。)

毎年12月末日現在の当社株主名簿

に記載または記録された、当社株式1単元(100株)以上を保有されている株主様

お問合せ先

Wismettacフーズ株式会社ワールドギフトカスタマーサービス

0120-096-810

9:00~17:00

(土日祝、年末年始休業日を除く)

会社情報 (2019年6月30日現在)

会社概要

社名	西本Wismettacホールディングス株式会社 (英名) Nishimoto Co., Ltd.
創業	1912年5月
本社所在地	東京都中央区日本橋三丁目10番5号 オンワードパークビルディング
資本金	2,646,177,532円

役員

代表取締役会長 CEO	洲崎 良朗	取締役 (常勤監査等委員)	佐々 祐史
代表取締役社長 COO	金井 孝行	社外取締役 (監査等委員)	能見 公一
取締役 CFO	木村 敦彦	社外取締役 (監査等委員)	大村 由紀子
取締役	辻川 弘		

国内・海外拠点

〈日本〉

西本Wismettacホールディングス株式会社
 ・東京本社、神戸本店 (※登記本店)

Wismettac フーズ株式会社

- ・東京本社、神戸本店 (※登記本店)、神戸支店、神戸支店 東部営業所、沖縄駐在員事務所

〈北米〉

Wismettac Asian Foods, Inc.

- ・Los Angeles Office (Corporate Headquarters)、Arizona Office、Atlanta Office、Chicago Office、Dallas Office、Denver Office、Miami Office、Hawaii Office、Houston Office、Las Vegas Office、New York Office、San Diego Office、San Francisco Office、Seattle Office、Washington, DC office、Toronto Office、Vancouver Office、Montreal Office、Orlando Office、Boston Office (Satellite Office)、Sacramento Office (Satellite Office)、Calgary Office (Satellite Office)、Ohio Office (Satellite Office)

〈アジア〉

Wismettac フーズ株式会社

- ・バンコク駐在員事務所、ホーチミン駐在員事務所、ソウル駐在員事務所

慧知旺食品商貿 (上海) 有限公司

愛品盟果業貿易 (上海) 有限公司

NTC Wismettac Singapore Pte.Ltd.

慧思味達日本食品有限公司

〈オセアニア〉

NTC Wismettac Australia Pty Ltd.

- ・Brisbane Office、Melbourne Office、Perth Office、Sydney Office

〈ヨーロッパ〉

Wismettac フーズ株式会社

- ・パリ駐在員事務所

NTC Wismettac Europe B.V.

Harro Foods Limited

SSP Konsumgüter TRADE & CONSULT GmbH

COMPTOIRS DES 3 CAPS SARL

- ・Comptoirs Oceaniques
- ・Cap Cavally
- ・Tropic Fish

西本Wismettacホールディングス株式会社

〒103-0027 東京都中央区日本橋三丁目10番5号 オンワードパークビルディング

Tel : 03-6870-2015 Fax : 03-6870-2016

株式の状況

発行可能株式総数	50,000,000株
発行済株式総数	14,353,140株
株主数	2,609名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
多津巳産業株式会社	6,235	43.45
洲崎良朗	2,910	20.27
公益財団法人洲崎福祉財団	1,300	9.06
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	592	4.13
GOVERNMENT OF NORWAY (常任代理人シティバンク、エヌ・エイ東京支店)	385	2.69
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE FIDELITY FUNDS (常任代理人香港上海銀行東京支店カストディ業務部)	367	2.56
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	313	2.18
金井孝行	140	0.98
THE CHASE MANHATTAN BANK 385036 (常任代理人株式会社みずほ銀行決済営業部)	123	0.86
STATE STREET BANK AND TRUST CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM02 505002 (常任代理人株式会社みずほ銀行決済営業部)	118	0.82

(注1) 上記の持株数は千株未満を切り捨てて記載しております。
 (注2) 持株比率は、自己株式112株を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎事業年度末日の翌日から3か月以内
基準日	12月31日
剰余金の配当の 基準日	中間配当 毎年 6月30日 期末配当 毎年12月31日
1単元の株式数	100株
取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
公告掲載方法	電子公告により行う。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法によって行う。 公告掲載URL https://www.wismettac.com/ja/ir/e-announce.html

世界の食の架け橋として貢献

Wismettac (ウィズメタック) とは



「地球それ自体」と「Globalism」をイメージした2つの球体を
 ・革新の「赤」+自然の「緑」
 ・「より健康で豊かな食生活へのあくなき挑戦の意思」
 社名の「W」「M」「C」をモチーフとして造形化

【Wisdom】…西洋智
 【Metta】…東洋智
 (パーリ語:優しさ/思いやり)
 【Creativity】
 …価値の創造力

2019年9月24日に本社を移転いたします。

新住所 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町三丁目2番1号 日本橋室町三井タワー15階

